

**製品名: CLASR ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab08888**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	74kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CLASRP SFRS16 SWAP2 UNQ2428/PRO4988
別名	
遺伝子 ID	11129.0
SwissProt ID	Q8N2M8
免疫原	ヒトタンパク質の一部領域から得られた合成ペプチド

**背景**

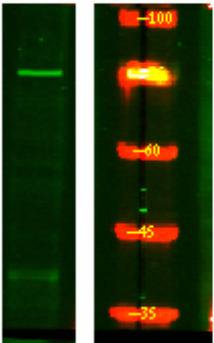
注意: Met-1 と Met-16 のどちらがイニシエーターであるかは不明です。機能: おそらく選択的スプライシング制御因子として機能します。CLK1 などの遺伝子の mRNA スプライシングを制御する可能性があります。CLK キナーゼファミリーのメンバーを制御する

ことによって作用する可能性があります。、PTM: in vitro で CLK4 によってリン酸化されます。、類似性: スプライシング因子 SR ファミリーに属します。、サブユニット: おそらく CLK4 と相互作用します。、注意: Met-1 と Met-16 のどちらがイニシエーターであるかは不明です。、機能: おそらく選択的スプライシング制御因子として機能します。CLK1 などの遺伝子の mRNA スプライシングを制御する可能性があります。CLK キナーゼファミリーのメンバーを制御することによって作用する可能性があります。、PTM: in vitro で CLK4 によってリン酸化されます。、類似性: スプライシング因子 SR ファミリーに属します。、サブユニット: おそらく CLK4 と相互作用します。、

## 研究分野

-

## 画像データ



HEK293 の溶解物のウェスタンブロット分析。一次抗体は 1:1000 希釈。二次抗体は 1:10000 希釈。